

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	杉並区役所			代表者名	岸本 聡子
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報管理課	連絡先電話番号	0353070808
担当者役職	係長	担当者氏名	牧野 達也	連絡先E-mail	
住所	1668570 東京都杉並区阿佐谷南1-15-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名(予定)	オープンガバメントの推進		
概要	本区では、区民が区政を自らのものと感じる「住民自治」を深化させるため、オープンガバメントの考えを踏まえた、デジタル化を通じた「積極的な情報公開」について取り組んでいきたいと考えており、庁内の意識醸成及び実践につなげることを目的に区職員向けの研修を依頼したい。				
支援を求める分野	オープンデータ その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	68	令和6年7月24日	講演	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月22日	講演(実地)	12時50分	15時00分	
			活動時間(分)	130	
2-2. 派遣場所	会場名	杉並区役所中棟5階第3・4委員会室		最寄駅	東京メトロ丸ノ内線南阿佐ヶ谷駅
	所在地	杉並区阿佐谷南1-15-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータとデータ活用について、国内外の事例も含め、一般職員にもわかりやすく資料の作成及び講義をいただいた。受講生へのアンケート結果、現時点での集計分であるが約8割が有益であったと回答している。内容としては、オープンデータの意義ができたという回答や、活用してみようと思ったなどの回答があり、非常に有意義かつ実用的な研修であったため。
アドバイザーへの要望事項	今後、他の職層等への研修など、ご協力をいただけることがあればまた相談させていただけると幸いです。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	70人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	70			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	オープンガバメントの実現に向けて、デジタル化を通じた「積極的な情報公開」に対する職員の理解を促進し、実践につなげる必要がある。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	職員が情報公開の意義を理解し、オープンデータ化等を通じて区政情報を積極的に公表・提供することにより、区民の区政情報へのアクセシビリティの向上を図るとともに、公表された区政情報を活用しつつ、住民自治のために必要な行政と区民、区民間での対話や議論を活性化することで区政参画を推進し、これまでに以上に区民ニーズを的確に捕捉したうえで行政運営を行うことで、区民福祉を最大限に向上することを目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	オープンデータの定義など基礎的知識のほか、透明性・信頼性向上などオープンデータ化する意義、データをオープンにする際の留意点などについて事例等を含めて非常に理解が深まる講義をいただくことができた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	研修受講生のアンケート結果を見てもオープンデータやデータ活用の意義や必要性を理解するきっかけとなった趣旨の回答が見られ、研修のねらいは達成された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	オープンデータ化やデータ活用の意義、目指すべき方向性、具体的な事例などについて解説いただき、オープンデータやデータ活用への理解につながった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	なし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 現時点の集計において8割が有益であったと回答している。また、自由記述においても、使いやすいデータの公開の重要性への理解が深まったといった内容など、研修のねらいであった職員の理解増進が達成されたと考える。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	オープンデータについては区民懇談会の実施などを検討している。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員が情報公開の意義を理解し、オープンデータ化等を通じて区政情報を積極的に公表・提供することにより、オープンガバメントが推進されていること。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 ○掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

